

氏名：山田 龍二



派遣元：東京都狛江市

派遣期間：H25.10.1～H25.12.31

所属先：災害緊急事態対処担当

○J T研修についての感想

・私は平成25年10月から東京都狛江市より派遣され、3ヶ月間本研修に参加しました。

私が内閣府（防災）に派遣されて間もなく、伊豆大島に大きな被害をもたらした台風第26号の対応を行いました。対応においては、会議に向けた各省庁との調整、現地や都からの情報収集、政府調査団や総理視察の準備等を行い、国、都、町がどのように連携して災害対応を行っていくのかを、一連の対応を通じて国の視点から見ることができ、防災担当職員として貴重な体験ができたと感じています。

こうした様々な体験や、OJT研修を通じて作り上げた大切な人脈は、今後の業務等においても大いに役立つものと確信しています。

氏名：須山 真介



派遣元：鹿児島県鹿屋市

派遣期間：H25.10.1～H25.12.31

所属先：地方・訓練担当

○J T研修についての感想

・私は、内閣府（防災担当）が実施した3ヶ月間の防災スペシャリスト養成研修の一期生として、地方・訓練担当の部署で研修させていただきました。研修では、内閣府（防災担当）の業務を学ぶことはもとより、有明や立川の防災拠点施設の見学、防衛庁や警察庁、気象庁等の中央省庁の業務内容や災害対応について、実際に見聞きできたことは、市町村職員としては大変貴重な経験となりました。このほか、同時期に私を含め8人いた研修生や内閣府でお世話になった方々とは、研修期間中に培った繋がりを生かし、現在も業務に関する情報提供や意見交換等を行っています。このように有意義な機会を作っていただいたことに感謝しています。

氏名：渡辺 佳助



派遣元：熊本県宇土市

派遣期間：H25.10.1～H25.12.31

所属先：地方・訓練担当

○J T研修についての感想

・3か月間、研修に参加させていただきました。危機管理担当として配属されまだ半年での派遣でした。それまでは、自主防災組織の訓練や主にハード事業（備蓄倉庫整備・防火水槽、避難路整備）を担当していましたが、ほぼ無知の状態での参加でした。短い期間でしたが、施設見学や有明の丘研修等の外部研修や、派遣先での業務の補助を行い、貴重な経験をさせていただき、大変実り多きものとなりました。派遣元に戻り防災対策をもう一度振り返り、職員参集訓練や対策本部図上訓練等の実施、協定の締結等に取り組んでいます。また、研修生同士のネットワークを使い、情報交換を頻繁に行っています。知識・仲間等大きな財産を得ることができました。

氏名：相原 康一



派遣元：神奈川県伊勢原市

派遣期間：H25.10.1～H25.12.31

所属先：防災計画担当

○J T研修についての感想

・平成25年度内閣府防災行政実務研修（短期）として参加させて頂き、本研修では防災基本計画に関連する仕事に携わらせて頂きました。研修期間中、総理官邸で行われた防災対策実効会議や防災基本計画のあり方検討会など間近で見聞することができ、また、防災関係省庁講義、防災関係施設見学など大変貴重な経験を得ることができました。派遣元では市地域防災計画の修正等を行っておりますが、この研修を通じてより深く防災対策の知識を得ることができ、今後の業務に大いに役立つものと確信しております。最後に、本研修に参加できるよう業務の調整を行って頂きました派遣元の上司、関係部署の皆様へ感謝申し上げます。

氏 名：山口 達也



派遣元：広島県福山市

派遣期間：H25.10.1～H25.12.31

所属先：防災計画担当

OJT研修についての感想

・私は広島県福山市から内閣府防災計画担当に3ヶ月間派遣されました。業務では南海トラフ地震防災対策の業務に携わりましたが、このOJT研修の良さは、文書が通知として発出されるまで中央省庁の方と共に検討するなど、中央省庁で業務を行わないとできない多くの経験をできることです。

また、有明の丘での研修はカリキュラムが充実しており、特に現地災害対策本部となる場所で行った図上訓練は大変参考になりました。

同時期に研修に参加した研修生とは、派遣元に戻った現在でも様々な情報交換を行っており、今後は研修によって広がったネットワークとOJT研修で学んだことを地域防災に活かしたいと思います。

氏 名：富澤 卓



派遣元：神奈川県箱根町

派遣期間：H25.10.1～12.31

所属先：被災者行政担当

OJT研修についての感想

・私は3カ月OJT研修で被災者行政担当に配属され、住家の被害認定基準運用指針に携わりました。箱根町は大きな災害の経験がなく、概要を理解している程度の知識しかありませんでしたが、検討会の資料作成、自治体からの問い合わせ対応等を通じ、災害に遭えば直面する制度に深く携わることができ、確かな知識を身に付けることができました。また、被災者生活再建支援法、被災者台帳といった制度も学ぶことができ大変勉強になりました。中央省庁で働く方々と一緒に仕事をさせていただき、学ぶことが多く、培ったものは日々の業務において大いに役立っております。研修を通して知り合えた方々には今後もぜひご指導いただきたいと思います。

氏 名：植竹 貴彦



派遣元：東京都八王子市

派遣期間：H26.1.1～H26.3.31

所属先：地方・訓練担当

OJT研修についての感想

・私は平成26年1月から三ヶ月間、東京都八王子市より派遣され、本研修に参加しました。三ヶ月という短い期間ではありましたが、官邸への参集訓練の実施や政府図上訓練への参加、平成26年2月の大雪の際には、山梨県現地対策本部への派遣など、貴重な経験を得ることが出来ました。また、有明の丘研修では、様々な防災の知識を学ぶことができるだけでなく、他の地方公共団体等の研修生と交流を行うことができました。研修終了後も情報交換を行うなど日常業務に活かすことができている。研修前に想像していた何倍もの収穫を得ることができた研修でした。

氏 名：鈿物 伸次



派遣元：山口県長門市

派遣期間：H26.1.1～H26.3.31

所属先：地方・訓練担当

OJT研修についての感想

・私は平成26年1月から3月までの3か月間、山口県長門市より派遣され、地方・訓練担当として本研修に参加させていただきました。研修では、政府図上訓練等に参加し内閣府職員の仕事を肌で感じることができたことや各地方公共団体から派遣された受講生との日々の業務等の情報交換できたことなど、これからの業務において役立つものばかりでした。特に、平成26年2月の大雪に伴う山梨県への災害派遣では、「政府現地災害対策本部」に従事させていただき、国・県の各関係機関の方々と実務に携わることができ、非常に貴重な経験となりました。自分にとって知らない世界を経験できたこと、そして、防災のしっかりした土台を築くことができたことなど充実した時間を過ごさせていただきました。

氏 名：丸田 雅靖

派遣元：愛知県豊橋市

派遣期間：H26.1.1～H26.3.31

所属先：被災者行政担当



○JT研修についての感想

・私は愛知県豊橋市から派遣され、被災者行政担当で主に被災者台帳関係の業務に携わらせていただきました。本業務の他、内閣府(防災)全体の業務や関係省庁の方々との業務を通じて、大きな視点で仕事を進める術を学ぶことができました。また、H26.2の関東地方における大雪被害では、現地対策室に派遣されました。災害対応業務に従事し、その対応や調整の難しさを経験できたことは、今後の防災業務に役立つとともに、一個の人間としても非常に大きな経験であったと感じています。この研修で得られた大きな経験や知識を糧として、豊橋市民のため、これからの業務に邁進していきたいと思っております。

氏 名：脇田 亮也

派遣元：神奈川県平塚市

派遣期間：H26.1.1～H26.3.31

所属先：被災者行政担当



○JT研修についての感想

・本研修では、「災害救助法」や「災害弔慰金の支給等に関する法律」に関わる業務に携わりました。研修中には、2月14日からの大雪に伴う災害救助法の適用事務や現地政府調査団としての派遣業務等に携わることで、大変貴重な経験をさせていただきました。また、有明の丘基幹的防災拠点基地において、防災スペシャリスト養成研修（一般コース・総合コース）を受講することで、防災対策の充実強化、普及啓発及び課題解決のヒントを数多く得ることができました。今後は、本研修を通じて得られた経験と職員間のネットワークを活かして、市政に貢献していきたいと考えています。

氏 名：市川 大作

派遣元：愛知県名古屋市

派遣期間：H26.4.1～H26.6.30

所属先：災害緊急事態対応担当



○JT研修についての感想

・消防職員として現場活動しかしたことがない私が本市の防災部門で1年仕事に就いた後、研修に赴いた内閣府でしたが、そもそも行くまで何をしているところなのか恥ずかしながら知りませんでした。しかし、そんなゼロからのスタートだったので、国の機関で経験すること全てが新鮮で充実したものとなりました。出水期前の期間であったこともあり、幸い災害対応をするような機会はありませんでしたが、自他省庁における研修や講習会、各種会議への参加などの機会をいただき、多くを学ぶことができました。また、私同様、全国からやってきている研修員や職員の方々とは出逢え、頼れる仲間ができたことは何よりの研修の収穫だと感じています。

氏 名：福井 奈緒子

派遣元：東京都国分寺市

派遣期間：H26.4.1～H26.6.30

所属先：地方・訓練担当



○JT研修についての感想

・私は4月から6月までの3ヶ月間、地方・訓練室にて研修をさせていただきました。短期間でしたが、緊急災害対策本部事務局要員凶上訓練の企画・運営に携わることができ、大変有意義な時間を過ごすことができました。訓練では、内閣府だけでなく、総務省、厚労省、経産省、国交省、防衛省等、様々な省庁が参加するため、横断的なやり取りも経験できた上、中枢オペレーションを見ることもできました。さらに、指定公共機関や都道府県庁、市町村等からの出向・研修職員も多く、また消防大学校での研修でも全国の消防・防災職員と交流でき、幅広い人脈を作ることができました。これらの経験を生かし、国や都との連携した防災業務に励んでいきます。

氏 名：齋藤 竜太

派遣元：神奈川県相模原市

派遣期間：H26.7.1～H26.9.30

所属先：地方・訓練担当

OJT研修についての感想



・私は7月から9月末までの第2四半期に神奈川県相模原市から派遣され本研修に参加しました。研修期間中は、9月1日の防災の日に実施された政府の現地調査訓練（九都県市合同防災訓練）を担当させていただき、総理大臣や閣僚の行程、動線資料作成や関係機関調整等を実施しました。業務を遂行する中で、官邸や関係省庁等と打合せをさせていただき、自分が気付いていなかった視点や考え方等を学ぶことが出来ました。それらの業務に関わることが出来たことで、市職員としてでは得られない貴重な経験を積めたと実感しています。本研修で学んだことを市に戻り、日々の業務にフィードバック出来るよう今後の防災対策に取り組んで参りたいと思います。